



# 東京都立日比谷高等学校

令和9年度版 学校案内



# 日比谷



# 本校を目指す中学生へ



## 「学問の本質に触れる楽しさ」と「知の創造」

校長 萩原 聡

本校は、将来、日本のみならず世界で活躍するリーダーたる高い資質をもった生徒に対し、自律的人格を涵養し、豊かな教養を身につけさせ、国家や社会に対する責任と使命を自覚させるとともに、難関国公立大学等への進学希望も実現させることのできる学校として、東京都教育委員会から進学指導重点校に指定されています。

グローバル社会の進展や人工知能の飛躍的な進化など急速に変化する社会にあって、習得した様々な知識・技能を活用し、新たな価値を生み出す創造的・論理的思考力、物事の真理や意味を追究する探究力、情報活用能力等を伸長させることが期待されています。特に、グローバル化に対応するためには、実践的な語学力の習得とともに、日本人としての自覚と誇りを涵養すること、豊かな国際感覚を醸成すること、他者の考えを理解した上で自らの考えを論理的に説明し、説得することのできる能力を身につけることも必要です。

日比谷高校の教育課程は全科目履修型の教養主義で、そのうえで様々な取組を行っています。文部科学省指定のスーパーサイエンスハイスクール（SSH）事業の一環としての探究活動では、1年生

全員が「理数探究基礎」を履修します。「理数」を冠した科目ではありますが、自然科学だけでなく人文科学、社会科学もテーマにできること、個人研究ではあるものの、教員を含む小グループ内での意見交換ができることなどが、協働を重視する本校らしい取組です。また、東京都教育委員会から Tokyo Metropolitan Global Education Network School Premier 20（GE-NET20）や海外学校間交流推進校の指定も受けており、世界に視野を広げる様々なプログラムも実施しています。本校は、生徒自身が、授業、学校行事、部活動、生徒会・委員会活動など学校生活全般を通して、新たな知や価値を創造する上で土台となる確かな学力と教養を身につけ、様々な取組に対しチームで協働作業を行う中で人間性を育み、卒業後も将来にわたり飛躍を求めて学び続け、人類の平和や社会の発展に貢献できるグローバルリーダーの育成を目指しています。

日比谷高校は、高い志をもった生徒たちが集い、切磋琢磨しながら互いに高め合う学校生活を送っています。自らの能力を日比谷高校でより一層伸ばせようという高い意欲をもつ皆さんを待っています。

## スクール・ミッション

「自律的人格」「学習と教養」「責任と協調」「心身の健康」「文化と平和」を教育目標に、自主自律、文武両道の精神を貫くとともに、学問の本質に触れる楽しさや知的好奇心を喚起する様々な取組を行い、21世紀を逞しく切り拓くグローバル・リーダーとして活躍する人材を育成します。

## 教育目標

- 1 自律的人格**  
自律的で個性豊かな、しかも調和のとれた人格を確立し、進んでものごとを実行していく態度を養う。
- 2 学習と教養**  
自主的・自発的な学習活動と特別活動を通して知性と情操を磨き、将来社会の有為な形成者となるための豊かな教養を身につける。
- 3 責任と協調**  
学校組織の一員として自己の責任を果たすとともに、互いの立場を考え、協力していく態度を養う。
- 4 心身の健康**  
清潔で健康な生活を心がけるとともに、進んで心身を鍛え、困難にあってもくじけない強い気力を養う。
- 5 文化と平和**  
わが国ならびに世界各国の文化と伝統の理解を深めるとともに、国際協調の心構えを養う。

# カリキュラム

本校は、前期・後期の二期制で、三大行事の体育大会、合唱祭、星陵祭はいずれも前期に行われ、後期は教科学習に集中します。

年4回の定期考査は、概ね次の時期になります。

|       |                     |
|-------|---------------------|
| 5月下旬  | 前期中間考査              |
| 9月上旬  | 前期期末考査              |
| 12月上旬 | 後期中間考査              |
| 3月上旬  | 後期期末考査<br>(1・2年生のみ) |

完全学校週5日制のもと、1日7時間制を採用し、週35時間の時間割を組んでいます。

授業の1単位時間は45分ですが、密度の濃い授業により50分授業と同様の効果を目指しています。



## 時間割例(1年生)

|                 |                 | 月               | 火               | 水      | 木               | 金    | 土                |
|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|--------|-----------------|------|------------------|
| 1               | 8:25<br>～9:10   | 地理総合            | 論理・表現Ⅰ          | 数学Ⅰ    | 歴史総合            | 言語文化 | 土<br>曜<br>講<br>習 |
| 2               | 9:20<br>～10:05  | 論理・表現Ⅰ          | 生物基礎            | 数学A    | 体育              | 芸術   |                  |
| 3               | 10:15<br>～11:00 | 地学基礎            | 体育              | 地学基礎   | 公共              | 芸術   |                  |
| 4               | 11:10<br>～11:55 | 情報Ⅰ             | 英語<br>コミュニケーション | 保健     | 英語<br>コミュニケーション | 数学Ⅰ  |                  |
| 5               | 12:05<br>～12:50 | 情報Ⅰ             | 言語文化            | 歴史総合   | 現代の国語           | 地理総合 |                  |
| 昼休み 12:50～13:35 |                 |                 |                 |        |                 |      |                  |
| 6               | 13:35<br>～14:20 | 数学A             | 公共              | 現代の国語  | 言語文化            | 生物基礎 |                  |
| 7               | 14:30<br>～15:15 | 英語<br>コミュニケーション | 数学Ⅰ             | T      | 数学Ⅰ             | 生物基礎 |                  |
| 8               | 15:20<br>～16:05 | 人間と社会           |                 | 理数探究基礎 |                 |      |                  |
| 9               | 16:05<br>～16:50 |                 |                 |        |                 |      |                  |
| 不定期に実施          |                 |                 |                 |        |                 |      |                  |

注1:「数学Ⅱ」は、「数学Ⅰ」の後に履修します。  
注2:「T」は、ホームルーム活動のことです。  
(本校では「学級タイム」と呼称)  
注3:「芸術」は、「音楽Ⅰ」「美術Ⅰ」「書道Ⅰ」から選択します。

## 令和9年度入学生 教育課程表

| 1年次共通必修      |  | 単位数 | 2年次共通必修      |  | 単位数 | 3年次文類型必修               |    | 3年次理類型必修       |   | 単位数 |   |
|--------------|--|-----|--------------|--|-----|------------------------|----|----------------|---|-----|---|
| 現代の国語        |  | 2   | 論理国語         |  | 2   | 論理国語                   |    |                |   | 2   |   |
| 言語文化         |  | 3   | 古典探究         |  | 3   | 政治・経済                  |    |                |   | 2   |   |
| 地理総合         |  | 2   | 日本史探究        |  | 2   | 体育                     |    |                |   | 3   |   |
| 歴史総合         |  | 2   | 世界史探究        |  | 2   | 英語コミュニケーションⅢ           |    |                |   | 4   |   |
| 公共           |  | 2   | 数学Ⅱ          |  | 3   | 論理・表現Ⅲ                 |    |                |   | 2   |   |
| 数学Ⅰ          |  | 3   | 数学B          |  | 1   | 古典講読                   | 5  | 数学Ⅲ5<br>数学C演習2 |   | 7   |   |
| 数学Ⅱ          |  | 1   | 数学C          |  | 1   |                        |    |                |   |     |   |
| 数学A          |  | 2   | 物理基礎         |  | 3   | 世界史演習<br>日本史演習<br>地理探究 | 4※ | 物化生<br>理学物     |   | 4※  |   |
| 生物基礎         |  | 3   | 化学基礎         |  | 3   | 英語コミュニケーションⅢ           | 2  |                |   |     |   |
| 地学基礎         |  | 2   | 体育           |  | 3   | 総合的な探究の時間              |    |                |   | 1   |   |
| 体育           |  | 2   | 保健           |  | 1   | 自由選択科目（0～11）           |    |                |   |     |   |
| 保健           |  | 1   | 芸術Ⅱ<br>（音美書） |  | 2※  | 古典演習                   | 2  | 物理             | 4 |     |   |
| 芸術Ⅰ<br>（音美書） |  | 2※  | 英語コミュニケーションⅡ |  | 4   | 日本史演習                  | 4  | 物理基礎演習         | 1 |     |   |
| 英語コミュニケーションⅠ |  | 3   |              |  |     | 世界史演習                  | 4  | 化学             | 4 |     |   |
| 論理・表現Ⅰ       |  | 2   | 論理・表現Ⅱ       |  | 2   | 地理演習                   | 2  | 化学基礎演習         | 1 |     |   |
| 情報Ⅰ          |  | 2   |              |  |     | 地理探究                   | 4  | 生物             | 4 |     |   |
| 理数探究基礎       |  | 1   | 家庭基礎         |  | 2   | 倫理                     | 2  | 生物基礎演習         | 1 |     |   |
| 人間と社会        |  | ★   |              |  |     | 政経特講                   | 2  | 地学基礎演習         | 1 |     |   |
|              |  |     |              |  |     | 文系数学演習                 | 4  | 理数探究発展         | 1 |     |   |
|              |  |     |              |  |     | 理系数学演習                 | 2  |                |   |     |   |
| 25～36単位      |  |     |              |  |     |                        |    |                |   |     |   |
| 自由選択（0～2）    |  |     |              |  |     |                        |    |                |   |     |   |
| 第2外国語        |  |     |              |  |     |                        |    |                |   |     | 2 |

注1:1単位とは、通年の場合、週1時間の授業があることを示します。  
1単位時間は45分です。  
注2:1学年、2学年の「総合的な探究の時間」は、「理数探究基礎」、「人間と社会」で代替します。  
「人間と社会」(☆)は、1,2年次の2年間で1単位の履修となります。  
注3:※は、それぞれの枠内で1科目を選択します。  
注4:「第2外国語」は、ドイツ語、フランス語、中国語、ハングルの中から選択します。  
注5:自由選択科目を履修なくとも、卒業に必要な単位の修得は可能です。



# 教科指導

## 国語

表現されたものを正確に理解し、理解したことを的確に表現する力、それが国語の学習で養う力です。これは、すべての教科学習の基礎となる力とも言えるでしょう。

国語科では、古典を含む様々な良質の文章を、副読本や問題集等も活用しながら幅広く段階的に読み進めることで、語彙力を高め論理的思考力を伸ばす指導を工夫しています。また、内容に応じて行うグループワークでは、多様な視点の獲得による個々の学びや思考の深化を目指しています。国語科では、一人ひとりの総合的な国語力が涵養されるよう様々な取組を実践しています。



## 地歴・公民

【歴史総合】「日本史」と「世界史」を融合して日本と世界の歴史を関連づけ、資料を活用しながら、近現代の歴史を考察します。

【地理総合】身近な「もの」や「地域」から世界全体に至るまでの事象を扱いながら、地理的な見方や考え方を養います。

【公共】現代の諸課題について倫理・法・政治・経済など多面的に追究したり解決方法を探究したりします。

【日本史探究】史資料を活用し、多角的な思考力を高める学習を行います。

【世界史探究】歴史学の基礎的教養をもとに、歴史的思考力を育成します。

【政治・経済】政治・経済分野の基礎的知識の習得とともに、それを生かした見方・考え方を身につけます。



▲ 社会科ホールの世界地図

## 数学

1年次は、教科書や問題集を用いて基礎力を充実徹底させます。

2年次は、基礎に加えて、より発展的な内容の習得も目指します。また、生徒の多様な進路に対応した習熟度別多展開授業を行います。1・2学年で、全員が大学入学共通テストに十分対応できる力を身につけることを目標とします。

3年次理系選択においては、「数学Ⅲ・数学C演習」を必修とし、他は自由選択となります。「数学Ⅲ・数学C演習」は前期で教科書の内容を終え、後期は大学入試問題演習を行い、国公立大理工系・医学系学部にて現役合格可能な学力の習得を目標とします。また、文系選択においては、「文系数学演習」で年間を通して大学入試問題演習を行います。



## 理科

自然に対する関心と探究する力を高めることを第一の目標にしています。

【地学】地球や宇宙に対する関心を深め、自然を総合的に見る能力を育てます。

【生物】生命と生物世界の不思議さを解き明かす能力を高めます。

【物理】基本原理・法則を理解させ、物理学的に探究する能力を高めます。

【化学】化学の基本概念や原理・法則を理解させ、化学的に探究する能力を高めます。



## 英語

1年次では、基礎力の養成と積極的なコミュニケーションを図る姿勢を養い、2年次では書き手の意図を読み取る力と、自分の考えを明確に文章に表す力を伸ばします。3年次では、応用力の養成を目指し、特に読む力と書く力を強化します。

これらの目標実現のために「論理・表現」では少人数のクラス編成をとります。また洋書の教材や四技能検定試験なども取り入れて、単に大学受験だけでなく将来社会で必要とされる英語力がつくような授業を行います。



## 保健体育

【体育】運動の基礎を学ぶとともに体力の向上を図り、運動に対する興味・関心を高める事を目標としています。豊かな心身の育成と、運動を含めたあらゆることに主体的に行動できるようになる事を目指します。

【保健】健康・安全についての理解を深め、健康的な生活が送れるよう、心身の健康の保持増進に関する知識や実践力を養います。



## 芸術

【音楽】発声や奏法の基礎技能を学び、豊かな響きと、美しいハーモニーを探究します。独唱、合唱の他に、ア・オペラ重唱、アンサンブル活動（リコーダー他）等の舞台創作にも取り組み、表現力・創造力を高め、感性を磨いていきます。

【美術】1年次は、デッサン・油絵・デザインなど、美術の基礎力となる描く力を高める学習を行い、2年次は絵画・彫刻・映像などの学習を行います。

【書道】様々な書体・書風の古典作品を通じ、多様な表現技法を身に付け、創意工夫を凝らした書作品をつくり上げます。2年次ではグループでの制作・研究活動など1年次に学んできたことをさらに深めます。



## 家庭

これからの人生や生活を自分らしく送ることができるよう生きていく力を学ぶ教科です。

家族関係や消費生活、衣・食・住、保育、環境などの授業を通じ、生活の自立に必要な知識や技能を身に付けると共に、社会や世界も見定め、自分の生活設計を考えていきます。



## 情報

情報科では、問題の発見・解決に「情報」を適切かつ効果的に活用する資質や能力を育成します。具体的な学習内容としては、情報社会・問題解決・コミュニケーション・情報デザイン・コンピュータ・プログラミング・情報通信ネットワーク・データの活用があります。IoT、ビッグデータ、生成AIなどが活用される社会において、基礎となる学びです。情報科での学びを通して、価値創造型の問題解決能力を身につけましょう。



## 第2外国語

ドイツ語、フランス語、中国語、\* ハングルの中から選択できます。

ドイツ語、フランス語は、それぞれドイツ人の先生、フランス人の先生とのティームティーチングです。発音と会話を中心とした学習を行います。

中国語、ハングルでは、読み書きになれるとともに、それぞれの文化について理解を深めていきます。

\*本来「ハングル」という名前の言語はありませんが、本校では Korean の言語をこのように呼んでいます。





# SSH スーパーサイエンスハイスクール

本校のSSHの特徴は、全校生徒が対象であり、文系理系に拘わらず誰でも自主的に希望すれば参加活動出来るのが大きな特徴です。東京大学をはじめとする近隣の大学や研究機関と連携を図り、学問や科学技術の最先端の現場に直接触れ、第一線の研究者の助言・指導や講義を受けられる機会を設け、生徒の進路選択や学問探究のモチベーションの高揚に努めています。1年次では全員が「理数探究基礎」に取り組むとともに、2年次では「理数探究」、3年次では「理数探究発展」を選択科目として設置し、探究活動を実施しています。SSH指定20年目となり、卒業生の中には、すでに博士課程や海外の大学に進学・留学する生徒も大勢出始めています。

## SSHの具体的な取組の一部紹介（実施例）

- ・ **高大連携、産学連携に向けた取組**  
SSH特別講演会や大学教授による出張授業・研究室訪問と研究体験  
創造性を育む探究的な授業の指導法の開発
- ・ **国際化に向けた取組**  
海外の大学・企業との交流や連携  
英語による各種講演会  
生徒の英語によるプレゼンテーション
- ・ **生徒による課題研究活動の推進**  
各種研究発表会参加  
科学オリンピック・コンテスト等への積極的参加

## （過去の取組の様子）



「理数探究」中間構想発表会



SSH特別講演会



SSH成果報告会



東京大学理学部化学科訪問



理化学研究所訪問



英語による現代物理学講座



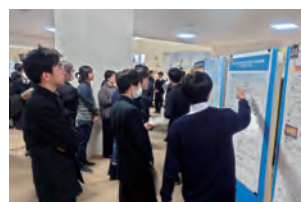
城ヶ島地質巡検



SSH臨海実習



SSH都内指定校発表会



「理数探究基礎」ポスター発表



科学の甲子園全国大会

## SSH国内派遣研修



大島フィールド実習（地層断面）



つくばサイエンスツアー



北海道研修（大雪山旭岳での実習）



福島研修（中間貯蔵工場情報センター）



# GE-NET 20

「人類の平和や社会の発展に貢献できるグローバルリーダーの育成」を目標に掲げ、海外派遣研修の実施や国際理解教育の推進、外国語教育の充実など、積極的に事業を展開しています。東京都教育委員会からは、令和4年度より「海外学校間交流推進校」、令和7年度より「Tokyo Metropolitan Global Education Network School Premier 20」の指定を受けています。

## ①グローバルリーダー育成研修



ハーバード大学にて



MIT教授による講義



MITにて



MITにて提言発表



ハーバード大にて起業家との交流



ウォール街にて講義



アспен研究所での提言発表



国際連合本部見学

## ②姉妹校交流



ミチュホル外国語高校での交流



日比谷高校での交流

## ③その他の事業（一部紹介）



ハーバードプライズブック授与式



オンライン英会話（1年）



ディベート大会参加



JETによる特別授業  
『米国最高裁判決について』



経産省訪問「福島復興への取組」



三井住友銀行本店訪問



メキシコ大使館文化交流



産官学連携事業

## 具体的な取組の一部紹介

- ①グローバルリーダー育成研修
- ②ミチュホル外国語高等学校（韓国）との姉妹校連携による相互訪問交流
- ③その他の事業  
大学や研究所、大使館などの外郭団体とも連携し、研修や講演会等を実施
- ④英語教育の充実（JET英語指導員の配置、オンライン英会話、ケンブリッジ英語検定の受験など）



# 学校行事

4

前期始業式  
入学式  
生徒会役員選挙  
健康診断  
生徒総会

5

遠足  
体育大会  
前期中間考査

6

合唱祭

7

英語スピーチコンテスト  
夏季休業（～8月）  
夏期講習  
部活動合宿  
夏季校外伝統行事  
・勝山臨海合宿（勝山寮）  
・夏山キャンプ

8

夏期講習  
部活動合宿  
グローバルリーダー育成海外研修

9

前期期末考査  
卒業生講演会  
星陵祭  
前期終業式



▼ 合唱祭



## 三大行事

5月の体育大会、6月の合唱祭、9月の星陵祭は日比谷高校「三大行事」と呼ばれています。生徒自らが考え、主体的に作り上げる伝統的な行事です。

◀ 入学式  
▼ 体育大会



## 校外伝統行事

勝山臨海合宿と夏山キャンプは夏季休業期間に、スキー教室は冬季休業期間に希望者を募って実施する校外行事です。とくに日本古式泳法「神伝流」を学ぶ臨海合宿は130年をこえる歴史があります。OB・OG組織である一水会（勝山臨海合宿）、みすず会（夏山キャンプ）、雪陵会（スキー教室）の指導のもと、先輩から後輩へ伝統的に引き継がれています。



勝山臨海合宿



日本古式泳法「神伝流」の練習風景





後期始業式  
実力テスト  
進路講演会  
姉妹校交流（韓国受入）

10



後期中間考査（11～12月）

11

冬季休業（～1月上旬）  
冬期講習  
冬季校外伝統行事  
・スキー教室（長野県志賀高原）

12



▲ 星陵祭

冬期講習

1

後期期末考査（1・2学年）  
（2～3月）

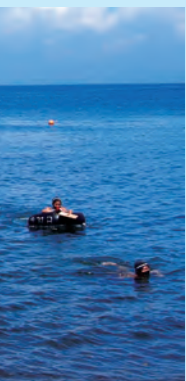
2

▼ 卒業式



卒業式  
修学旅行（2学年）  
星陵セミナー（2学年）  
球技大会  
修了式  
春季休業  
春期講習  
姉妹校交流（韓国訪問）

3



夏山キャンプ（長野県金峰ふれあいの森）



スキー教室（志賀高原熊の湯スキー場）



# 部活動



男子バスケットボール部



ラグビー部



柔道部



女子バレーボール部



女子バスケットボール部



サッカー部



剣道部



男子バレーボール部



水泳部



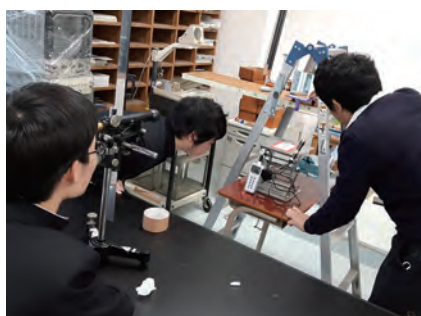
陸上競技部



弓道部



硬式野球部



物理地学研究部



箏曲部





音楽部（合唱班）



音楽部（オーケストラ班）



天文部



雑草研究部



茶道部

## 運動部

弓道部・柔道部・剣道部・硬式野球部  
サッカー部・ラグビー部・陸上競技部  
硬式テニス部・ソフトテニス部  
バドミントン部・ダンス部  
男子バスケットボール部  
女子バスケットボール部  
男子バレーボール部・女子バレーボール部  
卓球部・水泳部

## 文化部

音楽部（オーケストラ班・合唱班）  
茶道部・生物研究部・天文部・軽音楽部  
箏曲部・美術研究部・棋道部・演劇部  
化学探究部・雑草研究部・物理地学研究部  
漫画文芸部・写真部・クイズ研究部  
ESS 同好会

## 令和7年度 部活動・SSH など主な活動実績

|            |                                                                                                                                                                                                                                                                                              |        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 柔道         | 東京都第2支部新人戦 73キロ級 5位<br>関東高等学校柔道選手権東京都大会出場<br>73キロ級<br>全国文武両道杯出場                                                                                                                                                                                                                              | 卓球     | 千代田区卓球大会<br>高校男子シングルス 優勝<br>高校女子シングルス 準優勝<br>港区ジュニア卓球大会<br>高校男子シングルス 第3位<br>八王子近郊オープン高校生卓球大会<br>女子シングルス 準優勝                                                                                                                                                                                                  |
| 剣道         | 東京都高等学校剣道新人剣道大会兼<br>全国選抜大会予選（男子） ベスト64<br>東京都高等学校剣道新人剣道大会兼<br>全国選抜大会予選（女子） ベスト32                                                                                                                                                                                                             | 水泳     | 東京都高等学校新人水泳競技大会<br>女子総合第8位<br>東京都十六校水泳大会女子<br>女子総合準優勝<br>東京都十六校水泳大会<br>女子50m バタフライ第1位<br>東京都十六校水泳大会<br>女子200m フリーリレー第2位<br>東京都十六校水泳大会<br>女子400m フリーリレー第2位<br>千代田区ジュニア水泳大会<br>高校女子の部千代田区体育会会長賞（最優秀選手賞）<br>千代田区ジュニア水泳大会<br>200m 女子フリーリレー第1位<br>大会新記録（18年ぶり更新）<br>千代田区ジュニア水泳大会<br>50m 女子自由形第1位<br>大会新記録（8年ぶり更新） |
| 硬式野球       | 令和7年度 春季東京都高等学校野球大会<br>一次予選出場<br>第107回全国高等学校野球選手権大会<br>東東京大会 3回戦進出<br>令和7年度 秋季東京都高等学校野球大会<br>一次予選出場                                                                                                                                                                                          | 音楽部    | 定期演奏会開催<br>オーケストラ班 東京都高等学校文化祭音楽部門第1地区大会 出演<br>東京都高等学校文化祭音楽部門中央大会 出演                                                                                                                                                                                                                                          |
| サッカー       | 東京都総合体育大会支部（3.4地区）予選<br>2回戦進出<br>全国高校サッカー選手権大会東京大会出場<br>東京都第4地区新人選手権大会参加<br>2回戦進出<br>東京都4地区ユースリーグⅢ部<br>総合優勝（Ⅱ部昇格）                                                                                                                                                                            | 音楽部合唱班 | 第80回東京都合唱祭<br>東京都高等学校文化祭音楽部門<br>第1地区大会、中央大会<br>東京春のコーラスコンテスト2026<br>ユース部門 混声「銀賞」<br>弥生コンサート開催（第4回定期演奏会）<br>令和8年度全国高等学校総合文化祭合唱部門<br>東京都代表校として出場決定                                                                                                                                                             |
| ラグビー       | 令和7年度春季大会出場<br>令和7年全国7人制大会東京都予選出場<br>令和7年度全国大会東京都予選出場                                                                                                                                                                                                                                        | 生物研究   | 磯の観察会実施<br>干潟の観察会実施<br>東京都生物部交流会参加                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 陸上競技       | 東京都高校新人陸上競技大会出場                                                                                                                                                                                                                                                                              | 軽音楽    | 令和7年度東京都高等学校文化祭軽音楽部門<br>大会 地区大会出場                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 硬式テニス      | 東京都高等学校新人テニス大会<br>男子シングルス 5回戦進出 1名<br>男子シングルス 4回戦進出 1名<br>女子ダブルス 4回戦進出 1ペア<br>都立高校テニス選手権大会<br>男子シングルス 5回戦進出 1名<br>女子ダブルス 5回戦進出 1ペア                                                                                                                                                           | 美術研究   | 第41回 如蘭会美術展 出品<br>第36回 東京都高等学校文化祭<br>美術・工芸部門中央大会 出品                                                                                                                                                                                                                                                          |
| バドミントン     | 令和7年度千代田区中高生バドミントンⅠ部<br>大会 男子シングルス準優勝<br>令和7年度千代田区中高生バドミントンⅠ部<br>大会 女子ダブルス優勝・準優勝<br>令和7年度千代田区中高生バドミントンⅡ部<br>大会 男子シングルスベスト4<br>令和7年度千代田区中高生バドミントンⅡ部<br>大会 男子ダブルスベスト4<br>令和7年度千代田区中高生バドミントンⅡ部<br>大会 女子シングルス準優勝<br>令和7年度千代田区中高生バドミントンⅡ部<br>大会 女子ダブルスベスト4<br>令和7年度千代田区中高生バドミントンチ<br>ーム戦大会 男子ベスト4 | 棋道     | 第61回全国高等学校将棋選手権大会<br>東京地区予選（個人）出場<br>令和7年度 東京都高等学校文化祭<br>将棋部門中央大会<br>（全国高文連将棋新人大会東京地区<br>予選・関東大会東京予選）出場 4位<br>第36回関東地区高等学校文化連盟 将棋大会出場                                                                                                                                                                        |
| ダンス        | 第19回 日本高校ダンス部選手権<br>新人戦 東日本大会 スモールクラス 出場                                                                                                                                                                                                                                                     | 演劇     | 令和7年度 東京都高等学校演劇連盟<br>中央地区大会 奨励賞                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 男子バスケットボール | 新人戦 第1支部大会出場<br>春季大会 東京都予選出場<br>インターハイ予選 2回戦進出                                                                                                                                                                                                                                               | 化学探究   | Chemical-Energy-Car 2025 Competition 参加<br>第16回坊ちゃん科学賞<br>研究論文コンテスト 佳作、入賞<br>第69回日本学生科学賞東京都大会 出品<br>第20回高校化学グランドコンテスト 出品<br>第14回 WPI（世界トップレベル研究拠点プ<br>ログラム）一次審査通過作品                                                                                                                                          |
| 女子バスケットボール | 令和7年度春季大会 2回戦進出<br>令和7年度東京都総体予選出場<br>令和7年度夏季大会出場<br>令和7年度新人大会 3回戦進出                                                                                                                                                                                                                          | 写真     | 東京都高等学校文化祭写真部門地区大会 出品<br>東京都高等学校文化祭中央大会 出品                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 男子バレーボール   | 関東大会東京予選出場<br>東京都体育大会兼国体選手選考会出場<br>新人大会出場<br>冬季都立大会2日目進出                                                                                                                                                                                                                                     | 科学の甲子園 | 第15回科学の甲子園東京都大会<br>総合優勝（東京都知事賞）<br>（筆記競技：「生物分野」「情報分野」各1位、<br>実技競技：1位）<br>第15回科学の甲子園全国大会 出場<br>（茨城県つくば市）                                                                                                                                                                                                      |
| 女子バレーボール   | 春季大会予選出場<br>東京都総体予選出場<br>新人選手権大会予選62組 第一位<br>新人選手権大会本戦出場                                                                                                                                                                                                                                     |        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 卓球         | 関東大会予選<br>男子団体 ベスト32<br>女子団体Bクラスブロック 3位<br>インターハイ予選 男子団体 ベスト32<br>秋季大会 女子シングルス Bクラス ベスト4<br>新人大会<br>男子シングルス ベスト64（参加約2,000人中）<br>東京都国公立高等学校卓球大会<br>男子シングルス ベスト16                                                                                                                             |        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |



# 歴史と伝統・記念資料館・先輩方

本校は明治11（1878）年9月26日に本郷区（現在の都立工芸高校付近）で開校しました。その後、幾度かの校地変遷を経て、明治32（1899）年に日比谷公園の隣接地に移り、翌々年、校名も東京府立第一中学校になりました。そして、昭和4（1929）年に「星が岡」と呼ばれる高台の永田町校舎に移転しました。この地は江戸時代には岸和田藩主岡部家、大正時代には実業家村井吉兵衛の屋敷であったところで、村井邸の正門と石垣、倉庫（現 記念資料館）が現存し「千代田区景観まちづくり重要物件」に指定されています。昭和25（1950）年、日比谷高校に校名を変更し、男女共学の都立高校として現在に至っています。本校は昭和53（1978）年に創立100周年を迎え、4年の歳月をかけて校舎を全面改築しました。そして、令和10（2028）年には創立150周年を迎えます。第10代校長川田正激は英国の私立学校イートン校をモデルに府立一中の礎を築き、「文武両道」の理念と、「自主・自律の精神」の校風が培われました。その理念と校風は連綿と受け継がれ、本校の伝統となっています。

卒業生には横山大観（明治18年卒 日本画家）、谷崎潤一郎（明治38年卒 作家）、濱田庄司（大正2年卒 陶芸家）、大佛次郎（大正4年卒 作家）、小林秀雄（大正9年卒 評論家）、丸山眞男（昭和6年卒 政治学者）、江藤淳（昭和28年卒 評論家）、庄司薫（昭和31年卒 作家）、塩野七生（昭和32年卒 作家）、ノーベル生理学・医学賞受賞者の利根川進（昭和33年卒）など、各界にわたり多くの著名人を輩出しています。夏目漱石も少年時代の一時期を府立一中で学びました。昭和53（1978）年には村井邸の美術品倉庫を改修した創立百周年記念資料館が開館し、本校の歴史と伝統を展示・紹介しています。



日比谷高校旧校舎



日比谷高校正門



濱田庄司作 大壺



横山大観作「心神」



## 大望遠鏡「すばる」を誕生させた 小平 桂一 先輩

小平氏は本校を昭和30年に卒業した先輩で、東京大学名誉教授です。

先輩は、国立天文台長として在任中に半生を懸けて、科学者・技術者・起業家・官僚・政治家といったさまざまな人たちと協力しあい、ハワイ島マウナケア山頂に単一鏡としては世界一の口径の大望遠鏡「すばる」建設を実現しました。世界中の夢をせおった人類の眼「すばる」の構想から完成まで、20年の歳月がかかりました。この実行力の源は日比谷高校で培われたと先輩は述べています。また、他にも恒星のスペクトル解析によって星の物理モデルを構築する恒星の研究なども行なっているばかりでな

く、本校の伝統行事・勝山臨海教室の古式泳法・神伝流の達人でもあります。

平成10年に小惑星6500番に「KODAIRA」と命名、平成11年に菊池寛賞受賞、平成13年にカール・シュヴァルツシルト賞（ドイツ国際天文学会）受賞など御活躍中です。そして日比谷高校の在校生へ、夢の実現に向けて信念を貫くことをよしとして、「己を磨け、自分を信じて頑張れ！自分を生き抜け！」とメッセージを力強く発信し、母校を応援されています。



すばる望遠鏡がある国立天文台ハワイ観測所



# 星陵セミナー ～ ようこそ先輩 ～

本校では、「総合的な探究の時間」での進路探究の一環として2年生3月に「星陵セミナー」を実施しています。

日比谷高校の基本的姿勢の一つに、生徒にとって学校は深い知識と考える力を楽しむ場であるということがあります。

この星陵セミナーは、日比谷高校の諸先輩方の専門性が、

現役生徒の活動に示唆を与えられる場となっています。本校の同窓会である「如蘭会」の協力を得て、各分野にわたり卒業生を講師として配置し、生徒の選択により1教室10～30名前後、約2時間のゼミ形式で実施しています。

最先端で活躍されている先輩から直接講義を受け、あるいは質問ができ、生徒にとって大変有意義な時間です。

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>法律<br/>法律の道、法律家の道、法律家への道<br/>弁護士（共永総合法律事務所／第二東京弁護士会） 長谷川 卓也 平成2年卒</p> <p>法律<br/>法曹の中における検察官という仕事 検事としてのキャリア<br/>最高裁判所司法研修所教官補助 白川 史哉 平成22年卒</p> <p>金融経済<br/>金融経済入門 お金の話し～物々交換から暗号資産まで<br/>東洋英和女学院理事 法人事務局長 吉田 豊 昭和57年卒</p> <p>事業投資・貿易<br/>世界で活躍する商社パースンの仕事とは？～時代と共に変わる役割、変わらない価値観<br/>丸紅株式会社モバイルソリューション事業部担当課長 田中 寛 平成20年卒</p> <p>教育（教師、教育行政）<br/>教育に関することは未来構想に参画すること<br/>文部科学省 初等中等教育局 視学官 藤野 敦 平成20年卒</p> <p>社会起業・地域活性化<br/>東京における『村づくり』について<br/>RYOZAN PARK 代表 竹沢 徳剛 平成12年卒</p> <p>資本市場・投資・スタートアップ<br/>私のキャリア振り返り<br/>元・大和証券グループ 元・大和企業投資代表取締役 平野 清久 昭和57年卒</p> <p>教育<br/>「ポジティブ＆トライ」～夢は実現する～<br/>神栖市立波崎第一中学校教諭（社会科） 腰原 武人 昭和61年卒</p> <p>マスコミ（主に出版、ライツ）<br/>僕たちの人生が、一冊の本だとしたら！（それは、どんなジャンルの本だろうか。純文学、恋愛小説、ビジネス書、絵本……？）<br/>新潮社 元・企画編集部編集長、現・コンテンツ事業室長 矢代新一郎 昭和57年卒</p> <p>IT 事業企画・開発<br/>“課題を解く人”になる～非エンジニアとしてのITキャリア<br/>PwC コンサルティング（大規模業務システム構築案件の企画支援やプロジェクト管理）<br/>高 仙雅 平成20年卒</p> <p>生成 AI<br/>未来を創る力：生成 AI の最前線<br/>日本マイクロソフト株式会社 技術戦略担当部長 西田 義秀 平成6年卒</p> | <p>IT<br/>いわゆる「IT系」の中身とは？<br/>FPTソフトウェア株式会社 FPT オートモーティブ オートモーティブコンサルティングエンジニアリング部 シニアマネージャー<br/>加藤 大 平成10年卒</p> <p>ビジネス（人事管理）<br/>キャリアを切り拓く力<br/>エンドレスハウザー・ジャパン株式会社 人事部長 松田志津江 昭和56年卒</p> <p>空間・建築デザイン / デザイン教育・美術教育<br/>教育とデザイン / 共育のデザイン～人を育む・人が育つ環境づくり～<br/>NPO 東京学芸大学未来研究室副理事長 鉄矢 悦朗 昭和57年卒</p> <p>科学技術社会論<br/>日常生活の「ための」科学技術ではなく、日常生活「からの」科学技術を<br/>実践女子大学人間社会学部教授 佐倉 統 昭和54年卒</p> <p>コスメチック研究開発<br/>資生堂での化粧品開発～理系の学びが活きる舞台<br/>株式会社資生堂 ブランド価値開発研究所 林田 啓佑 平成23年卒</p> <p>光通信技術<br/>宇宙からの次世代通信 人類が宇宙に進出する<br/>株式会社清原光学 執行役員 清原 耕輔 平成6年卒</p> <p>医学（脳腫瘍外科）<br/>ウイルスでがんを治す：膠芽腫からはじまるトランスレーショナルリサーチの探究<br/>東京大学医科学研究所附属病院 副病院長 田中 実 昭和55年卒</p> <p>医学（産婦人科）<br/>医学を学ぶ先には何がある？多様化する社会の中で<br/>馬込中央診療所 副院長兼産婦人科部長 中嶋 章子 昭和57年卒</p> <p>内科学・健康管理<br/>生成 AI の時代に突入しても生き残れる医師とは<br/>医師・内科医 医療法人博仁会共済病院 健診センター 加園 恵三 昭和49年卒</p> <p>医学（緩和ケア）<br/>人生でほんとうに大切なこと～5000人のがん患者と対話した精神科医が語る～<br/>公益財団法人がん研究会 有明病院 腫瘍精神科 部長 清水 研 平成2年卒</p> <p>生物学・脳科学<br/>アメリカで研究者として生きるということ<br/>スタンフォード大学生物学科 M.Schniter 研究室博士研究員 鹿野 悠 平成22年卒</p> <p>薬学<br/>薬剤師ってどんな仕事？<br/>株式会社ベルクラン薬学社 あんず薬局大洗店 薬剤師 山谷 武司 昭和58年卒</p> |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

## 在校生より



生徒会長  
田村 莉美

日比谷高校の学校生活をご紹介します。まずは学習について。日比谷には勉学に打ち込める最適な環境が整っています。先生方の授業はもちろんですが、友人たちとの活発な議論を通じて1人では得ることのできない新たな知見の獲得が目指せること、また、教科横断的な深い学びを通して、本質を理解し新たな価値を創造する力を養うことができます。一方で、自習室や図書室などの自学自習スペースも確保されており、集中して自己と向き合い課題に取り組むことのできる環境もあります。そして日比谷高校の大きな強みとして、様々な分野で御活躍されている先輩方との「縦」の繋がりが 있습니다。諸先輩による講演会やセミナーが頻繁に行われ、進路を決めるうえで良い刺激をもらえます。

もちろん学習だけでなく、日比谷生は限られた時間の中で工夫をしながら様々なことに熱心に取り組んでいます。才能に満ち溢れた仲間たちと創り上げる自慢の三行大行事や、各々が全力で取り組む部活動など、日比谷での生活は大変充実しています。

高校で過ごす3年間は、皆さんの人生において非常に大切な時間です。皆さんが何を学び、どんな大人になりたいのか。ここ、日比谷高校では、ひたむきに努力し共に高め合える友人にも、生徒の理想を第一に考えて支えて下さる先生方にも、そして一心に夢を追う素敵な自分自身にも出逢うことができます。それが日比谷高校の魅力です。生徒一同、日比谷高校でお待ちしております！



# 進学指導重点校としての歩み

本校は、平成13年9月に東京都教育委員会より、進学指導重点校の指定を受け、さまざまな学校改革を行い、伝統的な公立進学校として前進しています。

## ■改革第1ステージ「骨太で重厚な進学校」

**独自入試：**平成13年、全国公立学校で初の独自入試を実施しました。

**45分7時限授業：**完全学校週5日制の開始に伴い、1日の授業数を45分7時限としました。また、8・9時限の授業も組み込まれています。

**補習・講習の充実：**土曜講習、および1コマ90分で5日間を1講座とする夏期講習を数多く開設しています。

**シラバスと授業評価：**シラバスを生徒と教職員との共通の達成目標として位置付けています。また、生徒による授業評価を年2回実施し、結果を分析し課題発見の手がかりとしています。

**進路指導の充実：**3年間を見通した進路指導計画を作成し、実力テスト・全国模試・保護者会・面談・講習・進路講演会等の配置を工夫し、生徒の状況に応じた柔軟な計画・実施に努めています。

**進路指導システム：**進学指導検討会を年2回実施しています。入試・定期考査・年3回（3年生は4回）の外部全国模試等の年間の定点を設定し、成績の推移と経年比較をもとに現状分析を行っています。

**授業改革：**教員同士の授業見学により質の向上を図っています。

**星陵セミナーの実施：**新3年となる準備として、各界に第一人者として活躍する卒業生を講師に迎えた「星陵セミナー」（約20講座同時展開）を開催しています。進路探究に有効なゼミ形式の講座となっています。

## ■改革第2ステージ「学問の本質を見極める力を培う」

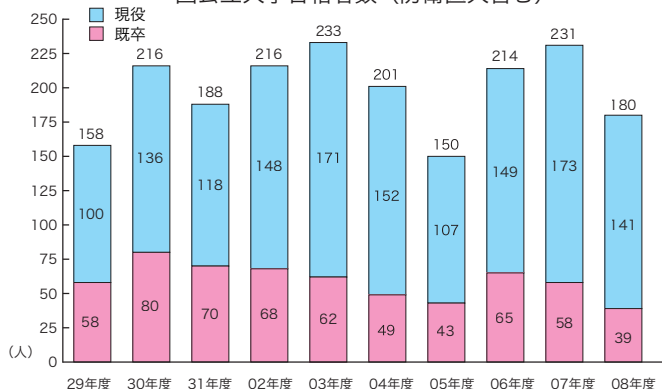
**現役合格力の向上：**平成19年、飛躍的な成果を出し、数値目標をすべて達成しました。特に、難関国公立大学を含む国公立大学・難関私立大学への現役合格力が向上しました。この原動力の1つは生徒の知的好奇心の向上です。

**学問の本質の探究と自主自律の精神の涵養：**改革第1ステージの成果を維持・発展させ、進学実績を向上させるため、学問の本質的な面白さや楽しさを味わわせる授業の構築を推進しています。特に、理数教育では学力向上に資するためSSHの指定校を受け、全科目履修型・教養主義カリキュラムの中で様々な事業(特別講演会・自主探究・生物臨海実習などの野外実習・科学コンテストへの挑戦)を展開しています。これらの取組を通して、本校は、「学ぶ楽しさ」を基本として「知の創造」を目指し、知の日比谷として未来に向かって前進しています。

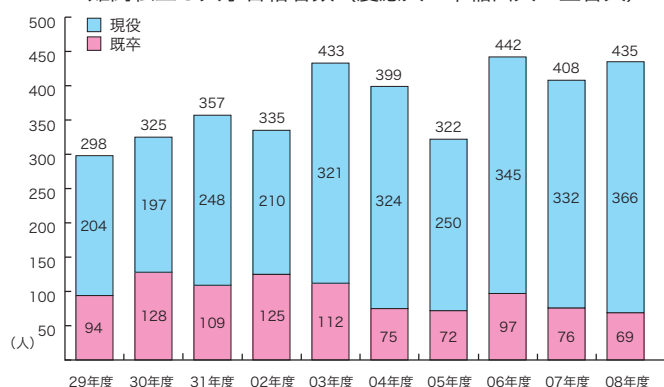
## ■改革第3ステージ「グローバル・リーダーの育成」

**世界とのつながり：**平成27年度、東京都教育委員会から「東京グローバル10」の指定を受け、新たな海外派遣研修である、ボストン・ニューヨーク研修を新設しました。ハーバード大、マサチューセッツ工科大訪問のほか、アスペン研究所での食料問題解決策のプレゼンテーションなど、世界に視野を向けた取組を始めました。また、韓国の学校と姉妹校を締結し、平成29年度から相互交流活動を始めました。令和4年度からは新たにGE-NET20の指定を受け、令和7年度にはTokyo Metropolitan Global Education Network School Premier 20として再指定されました。

国公立大学合格者数（防衛医大含む）

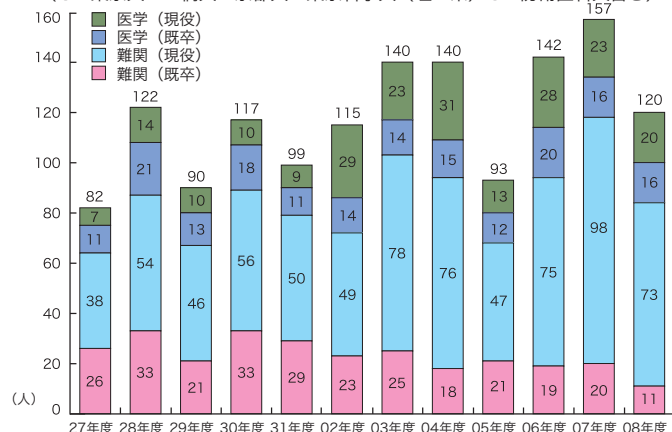


難関私立3大学合格者数（慶應大・早稲田大・上智大）



難関国立4大学\*1+国公立医学部医学科\*2合格者数

（\*1:東京大・一橋大・京大・東京科学大（理工系） \*2:防衛医大含む）



## ■大学合格状況分析

難関国立大学や医学部医学科を志望する生徒が年々増えています。特に、東京大学への志望が高く、本年の合格者は67名(現役57名)でした。難関国立4大学と国公立医学部医学科の現役合格者数の合計は93名(防衛医大を含む)、国公立大学の現役合格者数は141名(防衛医大を含む)となりました。近年、理系と文系の進学比率はほぼ1:1で、やや理系が文系を上回る年もあります。進学先も多岐にわたっており、理系文系にとられない全科目履修型の教育課程を活用した形での進路実現が増えています。

進学指導重点校・SSH・GE-NET20を背景に、今後は改革を次のステップに進化させながら、現役合格を指導の中心に置き、生徒一人一人の進路実現を図り、進学実績の向上を目指します。



令和8年度入試主要大学合格者数（ ）は現役合格者数

令和8年4月20日現在

①国公立大学（文部科学省所管外大学校を含む）

|                | R08 年度  | R07 年度  |         | R08 年度    | R07 年度    |
|----------------|---------|---------|---------|-----------|-----------|
| 東京大            | 67 (57) | 81 (65) | 筑波大     | 9 (8)     | 4 (3)     |
| 一橋大            | 9 (8)   | 19 (18) | 千葉大     | 6 (4)     | 12 (10)   |
| 東京科学大 (旧東工大)   | 4 (4)   | 9 (8)   | お茶の水女子大 | 2 (1)     | 3 (1)     |
| 東京科学大 (旧医科歯科大) | 2 (2)   | 6 (5)   | 東京外国語大  | 5 (5)     | 2 (2)     |
| 京都大            | 4 (4)   | 9 (7)   | 東京農工大   | 7 (6)     | 5 (3)     |
| 北海道大           | 7 (6)   | 8 (4)   | 横浜国立大   | 4 (1)     | 15 (12)   |
| 東北大            | 10 (8)  | 9 (5)   | 東京都立大   | 2 (2)     | 3 (1)     |
| 名古屋大           | 2 (0)   | 0 (0)   | 横浜市立大   | 1 (1)     | 1 (0)     |
| 大阪大            | 2 (2)   | 1 (1)   | 国際教養大   | 0 (0)     | 2 (2)     |
| 神戸大            | 0 (0)   | 2 (1)   | 他       | 33 (20)   | 38 (23)   |
| 九州大            | 4 (2)   | 2 (2)   | 国公立大学合計 | 180 (141) | 231 (173) |

②国公立大学医学部医学科及び防衛医科大学校医学科

|                | R08 年度 | R07 年度 |            | R08 年度  | R07 年度  |
|----------------|--------|--------|------------|---------|---------|
| 北海道大           | 2 (1)  | 2 (1)  | 信州大        | 1 (1)   | 2 (1)   |
| 旭川医大           | 3 (1)  | 0 (0)  | 九州大        | 1 (0)   | 0 (0)   |
| 弘前大            | 2 (2)  | 0 (0)  | 長崎大        | 1 (1)   | 0 (0)   |
| 山形大            | 1 (1)  | 0 (0)  | 鹿児島大       | 1 (1)   | 1 (1)   |
| 東北大            | 2 (0)  | 1 (0)  | 福島県立医科大    | 1 (0)   | 2 (1)   |
| 筑波大            | 1 (0)  | 1 (0)  | 名古屋市立大学    | 3 (3)   | 0 (0)   |
| 千葉大            | 2 (2)  | 2 (2)  | 他          | 7 (3)   | 13 (8)  |
| 東京科学大 (旧医科歯科大) | 1 (1)  | 4 (3)  | 国公立大学医学科合計 | 30 (17) | 30 (18) |
| 山梨大            | 1 (0)  | 2 (1)  | 防衛医科大      | 6 (3)   | 9 (5)   |

③私立大学

|       | R08 年度    | R07 年度    |        | R08 年度    | R07 年度    |
|-------|-----------|-----------|--------|-----------|-----------|
| 早稲田大  | 240 (203) | 217 (184) | 明治大    | 111 (87)  | 107 (76)  |
| 慶應義塾大 | 137 (112) | 135 (101) | 立教大    | 27 (24)   | 39 (24)   |
| 上智大   | 58 (51)   | 56 (47)   | 法政大    | 22 (15)   | 19 (7)    |
| 東京理科大 | 135 (107) | 113 (82)  | 同志社大   | 0 (0)     | 3 (2)     |
| 青山学院大 | 26 (15)   | 18 (16)   | 立命館大   | 1 (1)     | 2 (0)     |
| 学習院大  | 10 (6)    | 1 (1)     | 他      | 146 (96)  | 145 (93)  |
| 中央大   | 54 (40)   | 47 (39)   | 私立大学合計 | 967 (757) | 902 (672) |

④私立大学医学部医学科

|          | R08 年度  | R07 年度 |           | R08 年度  | R07 年度  |
|----------|---------|--------|-----------|---------|---------|
| 国際医療福祉大  | 13 (7)  | 11 (6) | 東海大       | 2 (1)   | 7 (3)   |
| 北里大      | 1 (0)   | 2 (1)  | 帝京大       | 2 (1)   | 2 (0)   |
| 杏林大      | 4 (1)   | 6 (4)  | 日本医科大     | 7 (6)   | 5 (4)   |
| 慶應義塾大    | 3 (2)   | 2 (2)  | 東京医科大     | 4 (2)   | 4 (3)   |
| 順天堂大     | 13 (11) | 10 (9) | 日本大       | 3 (3)   | 2 (2)   |
| 東京慈恵会医科大 | 4 (3)   | 4 (3)  | 他         | 16 (10) | 15 (7)  |
| 昭和医科大    | 4 (0)   | 5 (3)  | 私立大学医学科合計 | 76 (47) | 75 (47) |

海外の大学 (令和8年度入試のみ)

|                                     | R08 年度 |                               | R08 年度  |
|-------------------------------------|--------|-------------------------------|---------|
| Washington University in saint Luis | 1 (1)  | University Texas at Austin    | 1 (1)   |
| KU Leuven BBA                       | 1 (1)  | Pennsylvania State University | 2 (2)   |
| The University of Queensland        | 1 (1)  | University of Sydney          | 1 (1)   |
| Michigan State University           | 2 (2)  | University of Toronto         | 3 (3)   |
| Rutgers University Newark           | 1 (1)  | 計                             | 13 (13) |

校歌

都立日比谷高校  
校歌

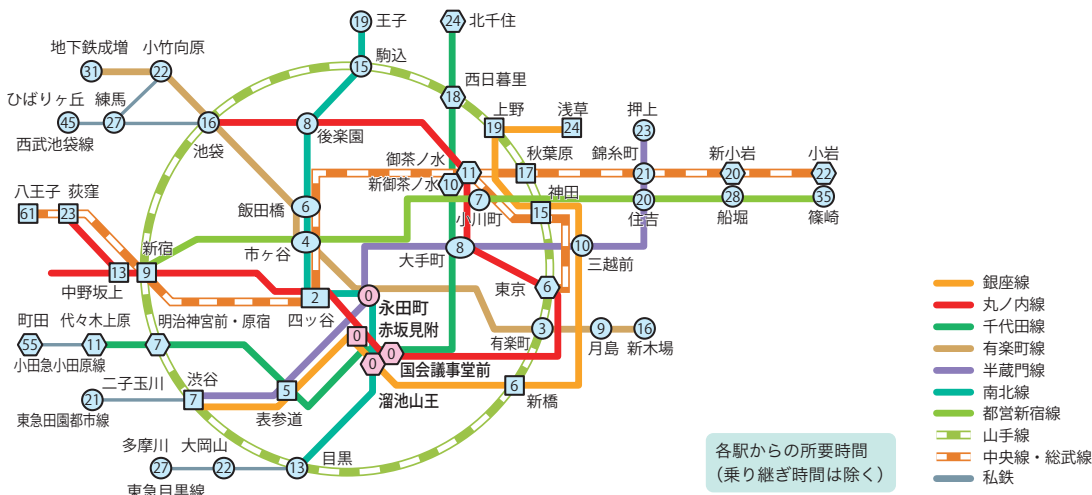
土岐善麿 作詞  
篠原 眞 作曲

一  
星陵 われらあり  
自由の天地  
希望の空ひろく  
雲晴るるとき  
大いちょう みどりに茂り  
やがてまた 風に黄ばめば  
過ぎ来し年 更に新たに  
進みゆく道は あかるし

二  
かがやく富士も見ゆ  
かすむは海か  
世界の中に立ち  
意気たゆみなく  
かぎりなき真理を 究め  
求むべし とともに 平和を  
正しくみな 自主を誓って  
友情の胸を 開かん

ああ若き日の よろこびに  
歴史を誇る 日比谷高校

主要通学経路・時間 全都から日比谷へ



# 学校説明会等の御案内

※日程・詳細等は本校ウェブサイトでご確認ください

| 実施日程        | 内容         | 時間              | 会場   | 実施日程        | 内容    | 時間                             | 会場   |
|-------------|------------|-----------------|------|-------------|-------|--------------------------------|------|
| R8.7/20 (月) | 学校見学会      | 9:30 ~ /11:00 ~ | 星陵会館 | 9/23 (水)    | 授業公開  | ※後日 web サイト<br>でお知らせします        | 本校   |
| 7/21 (火)    | 学校見学会      | 9:30 ~ /11:00 ~ | 星陵会館 | 10/10 (土)   | 学校説明会 | 9:30 ~ /11:00 ~                | 星陵会館 |
| 7/22 (水)    | 学校見学会      | 9:30 ~ /11:00 ~ | 星陵会館 | 10/24 (土)   | 学校説明会 | 9:30 ~ /11:00 ~<br>14:00 ~     | 星陵会館 |
| 8/12 (水)    | 学校見学会      | 9:30 ~ /11:00 ~ | 星陵会館 | 12/5 (土)    | 入学相談会 | 9:00 ~ 10:30                   | 本校   |
| 8/13 (木)    | 学校見学会      | 9:30 ~ /11:00 ~ | 星陵会館 |             |       | 11:00 ~ 12:30<br>14:30 ~ 16:00 |      |
| 8/14 (金)    | 小学生対象学校見学会 | 13:00 ~         | 星陵会館 | R9.3/20 (土) | 学校説明会 | 9:30 ~ /11:00 ~                | 星陵会館 |



校舎南側



校舎正面



体育館棟



星陵会館



勝山寮



記念資料館

## 星陵会

星陵会とは本校と本校PTAおよび同窓会等から選出された理事・評議員で運営されている公益財団法人です。

本校に隣接する星陵会館と千葉勝山寮を運営し、生徒の活動を援助しています。

百周年記念像「星陵われらあり」彫刻家 松阪節三氏(昭和26年卒業)制作



「星陵われらあり」

## 本校へのアクセス



## 東京都立日比谷高等学校

住所 〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-16-1

電話 03 (3581) 0808

<https://www.metro.ed.jp/hibiya-h/>



表紙「日比谷」毛筆タイトル  
令和8年度2学年在学生徒作品

